(一)　第663号　昭和27年月9:25日 第三種郵便物認可　THE MIIKE　【毎週日曜日発行】　昭和36年(1961)3月12日（日）

発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町2
電話3033番
7140番
編集兼発行人　境　孜

災害が相ついで起つています。お互い十分に注意し合いましょう。

これでは危くて働けない

三川でまたも變災

川上さん死亡、保安団交を開始

合理化の強行、生産主義でさいきん炭鉱には相ついで変災が惹起している。三池でもすでに三十数日の間に三名死亡、一名生き埋めという変災が起きた。いま職場は不安につつまれているが、これは会社が生産を急ぐあまり、保安を軽視したあらわれである。組合では、重大な時期を迎え、七日保安団交を申入れ、十一日交渉を開始した。

ことしに入りすでに一月二十九日四山鉱で赤星さん、二月二十三日三川鉱で野崎さんが変災によつて尊い一命を落し、われわれは会社にたいして声を大にして保安の重視をさけびつづけてきたが、またも三月六日三川鉱で変災がおき、三池労組員川上正月さん（機械工53歳、大谷社宅）が尊い生命をうしなわれた。

六日午前七時二十分ごろ三五〇米坑道二六卸左一片上段払口付近でPOチェン補修点検中、他の作業員二人が空気手押中逃走、その下敷きとなり頭部挫創、肺臓損傷、右肋骨骨折で重傷後死亡された。川上さんは大正十三年一月十四日入社、三十七年の経験をもつ熟練者であり、現場の状況からみて斜坑での列車操作で所定の一五キロワットHを使用しなければならないのに使用しなかつたり、第二組合員の無資格者が列車操作にあたつていたなど、保安上からみて指摘される問題をいくつかふくんでいる。

このことは会社が生産第一主義をとる保安軽視のあらわれとして強く追及されるものである。保安僚先が再確認されぬ限りわれわれは安心して働らけない。わずか三十数日で三名の犠牲者を出す重大局面を迎えて、組合では緊急団交を七日会社に申入れた。ところが、さらに十一日同じく三川鉱二十四尻下段払一一五米で鉄柱回収作業をおこなつていた近藤喜四郎さん（内方払採炭、三池労組員）は、午前七時二十分ごろ天井崩落で下敷きとなり死亡したと思われたが、奇蹟的に鉄柱の間にあつたため打ぼくだけですみ、現在入院中である。原因として保安点検の不備、鉄柱回収遅れとみられている。

たび重なる変災の増加でいま職場は不安な空気につつまれている。

上清で11名死亡

三池を含め、いま炭鉱では合理化の強行、生産をいそぐあまり変災があいついでいる。九日、田川の上清炭鉱では坑内火災で七十一名が窒息死するという、戦後最大の惨事がぼつ発した。

炭労では会社への抗議とともに、三池を含む殉職者の慰霊に関して追悼の一せいもくとうを指示、三池でもこれにより、つぎのような指示を発した。

殉職者慰霊に関する指示

昨九日、上清炭鉱に起つた坑内火災に基づく災害は、脱出者二十一名以外の全員七十一名が窒息死亡するに至つたが、これは警報が早すぎたためとみられている。また三池の場合も、わずか三十余日の間に三名の殉職者を出すに至り、十一日午後には緊急保安団交がもたれるという状況である。

われわれは人命を最優先とする保安の確立を求め、炭労の指示に従い左記の行動を実施する。

記

一、指　標

上清炭鉱の仲間たち七十一名と三池の三名の殉職者に対する慰霊。

一、行　動

(1) 三月十一日各番方共、休憩時間を利用して各職場毎に追悼のためのもくとうを行え。

(2) 各地域においても正午よりの一せいもくとうを実施せよ

一、その他

(1) 上清労組に対する弔電ならびに上田社長に対する抗議電報は三池労組として打電する

(2) 具体的細部事項については、支部執行部の指示に従え。

物価値上げ反対・春闘を闘いぬく総決起大会

みいけ日誌

3月6日　三川鉱変災川上正月さん殉職、緊急労働部長会議、炭労中闘委員会総務部長会議、通勤者抗議大会（大地評）、公判＝熊本地裁（10日まで）職対＝第三回就職相談（7日まで）

7日　保安団交申入れ、春闘大牟田地区総決起大会政治局会議、炭労会計監査（9日まで）、公判＝地位保全（8日まで）

8日　総務部長会議、大地評最優会議

9日　第八回国際婦人デー大牟田地区大会、職対＝荒尾市長交渉

11日　保安団交、解放同盟40周年大会（福岡）、保安確保、抗議慰霊大会（各職場）

第一回団交始む

問題点の確認に至らず

わずか三十七日間に三人の死亡者を出し、このまま推移すると年間三十余名の同志を失うことになる。いまや、組合員、家族はこんな危険な職場に働らくことに非常な不安をもつて働いている現状である。組合では三川での変災の翌七日、ただちに保安団交を申入れ、十一日午後二時から本社大会議室で第一回団交をもつた。冒頭、若林所長および宮川組合長の態度表明がなされ、その中で若林所長は「三名の死亡者を出す重大災害をひき起し、尊い犠牲者を出したことは誠に申訳けなく心から哀悼の意を表します」と前置きして、つぎのように会社の態度を表明した。

一、保安を確保して生産を行なうという会社の考えは、従来も今もかわらない。

二、保安を無視して生産は上らない。人道上からも保安無視は許されない。

三、係員の保安教育と、従業員に対する正しい作業の実施を指導し、徹底する。

四、忍耐づよく保安運動を推進し保安の完璧を期したい。

つづいて四山と三川での災害説明が保安課長からされたあと、活発な質疑応答を重ねて災害発生の理由と、その問題点を追及した

四山災害の問題点

㋑ ホーベル払いの原動機据付け個所の天井囲いがどうしたら十分にできるか技術的に未解決である。

㋺ 故障修理と移動作業が同時に行なわれているが、同時作業の保安管理はどうするか。また、同時にすべきでないという点。

㋩ 金楽と鉄柵が組み合わされているためすべつて桿倒れしている。すべり止めの桿張り方法を考える必要がある。

㋥ ホーベル払いを三池より早く使用している他山の実態調査を参考にすべきだということを、会社に強く主張し会社も当然のことだと論議の中で認めた。

三川（2月23日）災害の問題点

三川坑長が浮岩の重さ、足場の自重、天井までの高さ、加速度などの関係で、どんな強い足場でも浮岩が直接当ればもたないとの計算から説明した。

㋑ 作業順序として手前から浮岩を落し、つぎに最少限度の足場をつくり、浮岩を落して落ちる岩はつねに竪坑に落して足場に落さない方法でやつて行く。その場合、命綱を使わねばならぬことを明らかにさせた。

㋺ 羅災時に命綱は現場になく、見張りにあつたのは係員の指示はどうなつていたのか。

㋩ 足場をぜんぶ最初から係員が作らせて作業をさせたのは、係長のいう作業順序とくいちがいがある。これは係員の指示の間違いになるのではないか。

㋥ 中央協定で係員の指示に従うことを強く主張しているが、その指示通りの作業をして羅災するとしたら重大な問題である。

三川（3月6日）災害の問題点

㋑ 十五KW・Hホイストがすえつけであるのに使用しなかつた理由はなぜか。従来、硬積みのときは係員が指示し、運搬に配置するよう連絡していたが、当日は指示していない。

㋺ 空函を走らせた当人たちは、繰込み時に繰込指示をうけていないが、この災害の間接的原因ではないか。係員の指示が明らかにされていない作業をした結果、災害をおこしたこともまた問題だ。

㋩ 自走坑道で手押し運搬する場合、保安規程では他の作業員に連絡してから操作することになつているが、連絡していない。また、二人以上は列車操作となり有資格者か、指定鉱山労働者の資格を持つ者に限られるのに無資格者が操作している。

大要以上のような各災害での問題点を指摘したが、確認するまでにいたらず午後六時三〇分、次回団交を約して第一回団交を打切つた。なお、第二回団交は三月十四日午後からひきつづき行なうことになつている。

敬弔

六日殉職された同志川上正月さんの霊にたいし謹しんで哀悼の意を表します。

三池炭鉱労働組合
三池炭鉱　主婦会

仲間のこえ

もえろ三池の火の柱

三川　西川重生

私が三池を離れてはやくも一カ月を過ぎました。熊本から金峰山をながめ「あの山の向うに三池がある」と思うとき、胸がいつぱいになるときがあります。三池を去り一人さびしいとき、私は息子の手を引いて散歩しながら「炭掘る仲間」と「がんばろう」をうたいます。

私はいままで、私の境遇がこんなになつたことについて、総評、炭労、三池労組の幹部や革新政党を恨んだことはありません。七月二十日のボツバーの決戦、八月十日の中労委のあつせん案、現在の労働者階級の力と資本家階級の力ではそれ以上のことを望むことは無理と知つたからです。しかしながら、私はいまなお三池労組を愛し、首を切られた三池の仲間を案じて思いつくままですが、私の意見を申し上げたいと思います。

「求職のとき、労働条件の中で例えば二万五千円＋三万円という生活に十分な賃金条件を要望するのは当然のことです。でも現実の社会ではそんなことはたやすく認めません。一万五千円位が積の山と山が推しているとき、三井に首を切られ、職組、第二組合に煮え湯を飲まされた人たちなのにです。

ということではないでしょうか。しかしそれでは生活は容易ではありません。そこで今日、生きていくためには、妻に内職させるなりして生活をたてていく決意が必要なのではないでしょうか。私たちはどんなに今日の生活が苦しくても苦を食いしばつてがんばり、いまの資本主義を倒し、私たちが正しい道を歩きながらなめた苦しみを子供たちに味合わせないだけの努力をしなければなりません。

先日の荒尾の市長選挙に十日ほど手伝いにいつて感じたことですが、離職者の方で応援に来られた人が少なかつたということは不思議ですし残念です。三池職組や第二組合が古閑幹士を推し、三井鉱山が推しているとき、三井に首を切られ、職組、第二組合に煮え湯を飲まされた人たちなのにです。

もちろん選挙事務所に現われるだけが私たちの努力を伸ばすことは思つていませんが一生意気な意見かとも思いますが気にさわるところがあつたら、ただ労働者階級の前進を思うが故の意見だとお許し下さい。

そして三池労組の皆さん、職場にいる人、離職した人の区別なく平和な社会建設への闘いを進めていきましょう。

私もがんばつています。先日は国鉄熊本地本のニュースカーで「国鉄運賃値上げ反対」を叫んで回りました。

もえろ　三池の火の柱　です。
闘いの火を　絶対に消しますまいぞ。

—熊本にて

三興タクシー　マーク募集

締切りは三月二十日

離職者対策の一つとして福岡市でタクシー業を開業するはこびになりました。正式名称は企業組合三興（さんこう）タクシー福岡営業所といいます。三興とは、三池をおこすという意味もあります。

就職対策部ではこのタクシー業の開業を前にして、組合員、家族の中から適当なマークを募集することにしました。新らしい出発をするこの企業にふさわしいマークを練つてご応募下さい。

なお、採用の分には謝礼を差し上げます。

一、締切り　三月二十日

一、図案の用紙は自由、色彩は問わず

一、宛先　三池労組就職対策部